


豊岡エキシビション 2016 を開催

地方創生、 その先



首都圏で「豊岡市」を発信するイベント「豊岡エキシビション」を、平成 21 年から毎年開催している。

昨年度（平成 28 年 2 月）開催した「地方創生、その先」では、地方創生に関する最先端の知見や他の地域の事例に対する外部視点の評価から、豊岡市の進むべき道を探るとともに、豊岡市の取組みを紹介した。

今年度は、さらに踏み込んだ実践にスポットをあてた「飛んでるローカル豊岡」の事例発表を行う他、さまざまな企画で「豊岡市」の認知度アップと大交流の推進を図る。

1 メインテーマ

「地方創生、その先の先」

2 ターゲット

地方創生に興味をもつ人・企業（自治体職員、メディア、一般など）

3 開催日時

11 月 28 日（月） 午後 1 時 30 分～8 時 30 分

4 場所

大手門タワー・J Xビル 1 階 サンサンラボ フューチャー 3×3 Lab Future
東京都千代田区大手町 1-1-2

5 企画内容

学校形式で、豊岡市や市民の方々が生徒として実践事例を発表し、外部視点による評価も交えながら進行する。

(1) 授業

ア 時間

午後 1 時 40 分～6 時 45 分

イ 入場料

無料

ウ 定員

100 人〔※ 申込必要（先着順）〕

エ 内容

(7) 1 時限目 「基調講演」 （午後 1 時 40 分～2 時 40 分）

- a 講師 おおたなおき 総務大臣補佐官 太田直樹 氏
b テーマ 調整中

(4) 2 時限目 「飛んでるローカル豊岡」な事例発表 （午後 2 時 45 分～4 時 50 分）

委員長（コーディネーター）は、うどうたけあき 株博報堂の兎洞武揚氏が行う。

- a 事例発表① 「城崎国際アートセンターの 3 年間」
【発表者】城崎国際アートセンター館長 たぐちみきや 田口幹也
b 事例発表② 「豊劇新生プロジェクトの 4 年間」
【発表者】豊劇新生プロジェクト プロジェクトリーダー いきしょう 伊木 翔 氏

c 事例発表③ 「コウノトリ育む農法・お米の14年間」

【発表者】人、自然にやさしいお店 モコ 野世英子 氏

d 事例発表④ 「トヨオカカバンアルチザンアベニューの4年間」

【発表者】豊岡まちづくり(株) マネージャー はやし けんた 林 健太 氏

(ウ) 3時限目 「ローカルメディアのつくりかた(仮)」トーク(午後5時～5時50分)

「ローカルメディアのつくりかた」著者 かげやま ゆうき 影山裕樹氏 × NPO法人本と温泉
たいしょうしんすけ 大将伸介氏・かたおかだいすけ 片岡大介氏 × はば よしたか (有)バッハ代表 幅 允孝氏のトークを行う。

(エ) 4時限目 講演「これから(将来)の豊岡の挑戦(仮)」(午後6時～6時45分)

a 講師 豊岡市長 中貝宗治

(2) 給食(交流会)

キハチ 青山本店による豊岡市内の食材を使用した料理を提供する(※メニューは調整中)。

ア 時間

午後7時～8時30分

イ 参加料

無料

ウ 定員

150人(招待者および授業参加者)

(3) ブース展示

豊岡市の取組みの一部を紹介する。

ア 時間

午後2時～8時30分

イ 参加ブース(※調整中)

- (ア) 城崎国際アートセンター
- (イ) 豊岡劇場
- (ウ) コウノトリ育む農法およびお米
- (エ) トヨオカカバンアルチザンアベニュー など

(4) 購買部

ア 時間

午後4時30分～8時30分(※調整中)

イ 販売商品

NPO法人本と温泉出版「城崎へかえる」などを限定販売(※調整中)

6 運営

昨年と同様、豊岡市出身の大学生などのボランティアサポーター「ヒナドリ隊」を募集し、会場設営・受付などの運営をサポートしていただく(※詳細は別紙「ヒナドリ隊」参照)。

7 ホームページ等

- (1) ホームページ「豊岡エキシビジョン2016 地方創生、その先の先」(11月5日頃公開予定)
<http://www5.city.toyooka.lg.jp/exhibition/>
- (2) facebook「大好き豊岡応援隊」内イベントページ(11月2日公開予定)
<https://www.facebook.com/daisuki.toyooka/>

8 申込方法

ファクスまたはメールで申し込む〔氏名、所属(会社・学校等)、住所、電話番号、「交流会の出欠」が必要〕。

(1) 申込先

豊岡市役所 大交流課大交流係

TEL 0796-21-9016

FAX 0796-22-3872

E-mail promotion@city.toyooka.lg.jp

(2) 申込期限

11月23日(水)

(3) その他

ア 授業への申込みは先着順

イ 給食(交流会)への参加は、授業に参加いただいた方および招待者のみ参加可能

9 主催等

(1) 主催

豊岡市

(2) 協力

エコツェリア協会

《参考》

1 キハチ 青山本店

キハチ 青山本店は、前回(平成28年2月開催)の豊岡エキシビジョン交流会の料理も提供。平成27年1月と平成28年1月19・20日には、豊岡市を自ら訪問したキハチ創業者熊谷喜八氏と、レストラン キハチの次世代を担う2人のシェフである石川泰史氏・小林洋司氏が「コウノトリ育むお米」をテーマにした特別イベントをキハチ 青山本店で開催している。

■ キハチ 青山本店

東京都港区北青山2-1-19

TEL 03-5785-3641

<http://www.kihachi.jp>

2 エコツェリア協会(一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会)

大丸有(大手町・丸の内・有楽町)エリアの環境共生型まちづくりを推進することを目的に、三菱地所をはじめとする地域関係者が2007年に設立した社団法人。これまで、エリアを舞台に「丸の内朝大学」「地球大学」「CSV環境サロン」「大丸有打ち水プロジェクト」等さまざまな取り組みを実施、展開してきた。今般、活動拠点を大手門タワー・JXビル1階「3×3Lab Future」に移し、引き続き地域や社会の課題解決に挑む。

3 3×3Lab Future

「3×3Lab」とは「3Gears×3rd Place Laboratory」の意味。「サードプレイス」(自宅でも会社でもない第3の場所)において、組織の垣根を超えた人々の交流が日々継続する中で、サステナビリティの3要素「経済・社会・環境」がギアのごとく噛み合っており、ビジネスの創発、価値の創造が興り、地域や社会の課題解決をもたらす実証の場となることを意図している。

[問合せ] 豊岡市環境経済部大交流課大交流係 TEL0796-21-9016